

臨時農業生産情報

(水稻の刈取適期が早まることに対する技術対策)

令和元年8月28日
青森県「攻めの農林水産業」推進本部

本年は出穂期が平年に比べ2日程度早かったことに加え、その後も津軽地域を中心に高温傾向となっていることから、地域によっては平年に比べ5日程度刈取適期が早まると予想されます。刈り遅れによる品質低下を防ぐため、早めに排水対策・機械点検等の準備を進め、適期内に収穫できるようにしましょう。

1 刈取適期の予測と留意点

- (1) 各市町村における出穂最盛期からの積算気温(960℃)で算出した刈取適期は、津軽地域で9月13～24日頃、県南地域は9月16～28日頃となり、出穂の早いほ場では、これより3～5日程度早くなると予想される。
- (2) 出穂後の気温が高い地域や、籾数が少ないほ場では、更に適期が早まると予想されるほか、中南地域を中心に、出穂後の最高気温が高めに経過したところでは、刈遅れによる胴割粒の発生が懸念されることから特に注意する。
- (3) ほ場毎に刈取適期が異なることから、籾の黄化程度等を見極め、適期内に刈り終えるようにする。

表 アメダス設置市町村の出穂後積算気温960℃到達日の予想

地点名	出穂最盛期	960℃到達日	地点名	出穂最盛期	960℃到達日
青森	8/4	9/15	十和田	8/5	9/20
蟹田	8/8	9/24	三沢	8/10	9/27
今別	8/8	9/24	野辺地	8/7	9/24
弘前	8/3	9/14	六ヶ所	8/9	9/28
黒石	8/3	9/15	むつ	8/8	9/25
碓ヶ関	8/3	9/15	大間	8/5	9/20
五所川原	8/3	9/14	脇野沢	8/8	9/25
鱒ヶ沢	8/1	9/13	小田野沢	8/9	9/28
深浦	8/2	9/13	八戸	8/5	9/19
市浦	8/3	9/16	三戸	8/3	9/16

(注1) 蟹田は外ヶ浜町、碓ヶ関は大鰐町、市浦は五所川原市、脇野沢はむつ市、小田野沢は東通村の出穂期。

(注2) 8/25まで本年値、以降は平年値で算出。野辺地の平年は十和田を使用。

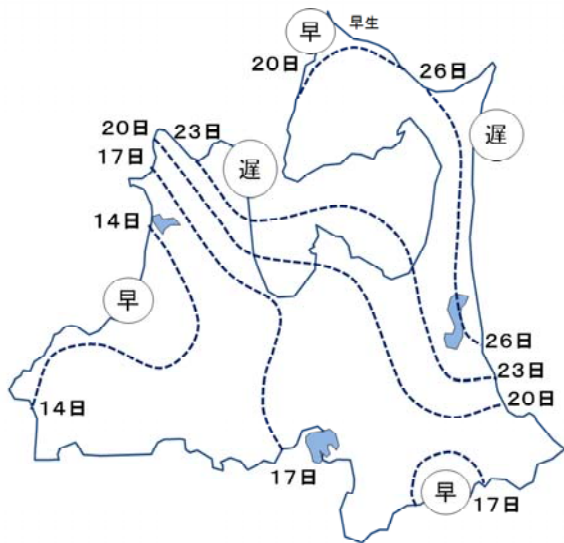


図 出穂最盛期から算出した積算気温960℃到達日の予想（9月〇日）

（注）出穂最盛期から8月25日までは本年値、以降は平年値を使用

【おしらせ】

青森県では、臨時農業生産情報をパソコンやスマートフォンにメール配信するサービスを実施しています。青森県農業情報のホームページ「アップルネット」からお申し込み下さい。



報道機関用提供資料	
担当課 担当者	農産園芸課 稲作振興グループ 総括主幹 腰巡好之
電話番号	直通 017-734-9480 内線 5073
報道監	農林水産部 次長（農商工連携推進監） 船水浩人 内線 4967